



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 関東電化工業株式会社

コード番号 4047 URL <http://www.kantodenka.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山下 史朗

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員人事総務部長

(氏名) 浦本 邦彦

TEL 03-3216-4561

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	8,157	△9.1	△268	—	△287	—	△413	—
24年3月期第1四半期	8,977	△9.9	576	△9.4	500	△5.3	271	155.7

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △563百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 275百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第1四半期	△7.18	—
24年3月期第1四半期	4.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
25年3月期第1四半期	53,511	17,760	31.7	295.19
24年3月期	55,689	18,511	31.8	308.14

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 16,981百万円 24年3月期 17,727百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	18,500	3.2	△300	—	△350	—	△400	—	△6.95
通期	41,000	16.4	1,900	—	1,800	—	900	—	15.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	57,546,050 株	24年3月期	57,546,050 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	16,993 株	24年3月期	16,893 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	57,529,091 株	24年3月期1Q	57,529,679 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
(四半期連結損益計算書).....	6
(四半期連結包括利益計算書).....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	8
(5) セグメント情報等.....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景に回復の動きが見られたものの、歴史的な円高やデフレの継続、欧州の政府債務危機による世界的な景気減速懸念等、先行き不透明な状況のまま推移いたしました。

化学工業におきましても、電力の供給不安や原油高に伴う原燃料費用が収益を圧迫するなど、引き続き厳しい状況にありました。

このようななか、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、基礎化学品事業部門は、ほぼ前年同期並みとなりましたが、精密化学品事業部門が、販売数量の減少と販売価格の低下により減収となったため、81億57百万円と前年同期に比べ8億20百万円、9.1%の減少となりました。損益につきましては、売上高の減少により、経常損失は2億87百万円、四半期純損失は4億13百万円となりました（前年同期は、経常利益5億00百万円、四半期純利益2億71百万円）。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

①基礎化学品事業部門

か性ソーダは、販売数量の増加により、前年同期に比べ増収となりました。塩酸は、販売数量の減少により、前年同期に比べ減収となりました。

塩素系有機製品につきましては、トリクロールエチレンは、販売数量は増加したものの販売価格の低下により、前年同期に比べ減収となりました。パークロールエチレンは、販売価格は低下したものの販売数量の増加により、前年同期に比べ増収となりました。

以上の結果、基礎化学品事業部門の売上高は、20億00百万円となり、前年同期に比べ6百万円、0.3%の増加となりました。営業損益につきましては、営業利益98百万円となり、前年同期に比べ1億20百万円、55.1%の減少となりました。

②精密化学品事業部門

半導体・液晶用特殊ガス類につきましては、三フッ化窒素は、競争の激化により販売数量が減少し、前年同期に比べ減収となりました。六フッ化タングステンは、販売価格の低下により、前年同期に比べ減収となりました。八フッ化プロパンは、販売数量の増加により、前年同期に比べ増収となりました。

電池材料の六フッ化リン酸リチウムおよび電池の添加剤のフルオロエチレンカーボネートは、販売数量が増加したものの販売価格が低下し、前年同期に比べ減収となりました。

以上の結果、精密化学品事業部門の売上高は、46億94百万円となり、前年同期に比べ7億32百万円、13.5%の減少となりました。営業損益につきましては、営業損失4億78百万円となりました（前年同期は営業利益1億74百万円）。

③鉄系事業部門

複写機・プリンターの現像剤用であるキャリアーは、販売数量の減少により、前年同期に比べ減収となりました。鉄酸化物は、着色剤の販売数量の増加により、前年同期に比べ増収となりました。

以上の結果、鉄系事業部門の売上高は、6億14百万円となり、前年同期に比べ63百万円、9.3%の減少となりました。営業損益につきましては、営業利益81百万円となり、前年同期に比べ24百万円、23.0%の減少となりました。

④商事事業部門

商事事業につきましては、化学工業薬品の販売減少により、前年同期に比べ減収となりました。

以上の結果、商事事業部門の売上高は、4億85百万円となり、前年同期に比べ16百万円、3.3%の減少となりました。営業損益につきましては、営業利益35百万円となり、前年同期に比べ31百万円、46.7%の減少となりました。

⑤設備事業部門

化学設備プラントおよび一般産業用プラント建設の売上高は、前年同期に比べ減収となりました。

以上の結果、設備事業部門の売上高は、3億61百万円となり、前年同期に比べ15百万円、4.1%の減少となりました。営業損益につきましては、営業損失40百万円となりました（前年

同期は営業利益 4 百万円)。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産は、現金及び預金が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ21億77百万円減少し、535億11百万円となりました。負債は、借入金の減少などから14億26百万円減少し、357億51百万円となりました。純資産は、利益剰余金が減少したことなどから7億51百万円減少し、177億60百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末の31.8%から31.7%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績は、計画を若干下回るものの乖離幅は小さいことから、第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によって計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる損益に対する影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,369	6,797
受取手形及び売掛金	9,506	9,645
商品及び製品	2,124	2,575
仕掛品	2,551	2,703
原材料及び貯蔵品	1,626	1,610
その他	1,287	1,178
貸倒引当金	△14	△14
流動資産合計	25,451	24,496
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,853	6,833
機械装置及び運搬具（純額）	6,385	5,962
その他（純額）	9,797	9,350
有形固定資産合計	23,037	22,147
無形固定資産	273	347
投資その他の資産		
投資有価証券	4,415	3,893
その他	2,529	2,645
貸倒引当金	△17	△17
投資その他の資産合計	6,927	6,521
固定資産合計	30,237	29,015
資産合計	55,689	53,511

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,840	5,730
短期借入金	10,469	10,469
1年内返済予定の長期借入金	4,354	3,839
未払法人税等	200	64
その他	3,461	3,587
流動負債合計	24,326	23,691
固定負債		
長期借入金	10,161	9,380
退職給付引当金	1,933	1,950
役員退職慰労引当金	96	98
環境対策引当金	19	19
その他	639	610
固定負債合計	12,851	12,060
負債合計	37,177	35,751
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,877	2,877
資本剰余金	1,614	1,614
利益剰余金	13,414	12,828
自己株式	△8	△8
株主資本合計	17,897	17,311
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	424	155
為替換算調整勘定	△595	△485
その他の包括利益累計額合計	△170	△329
少数株主持分	784	778
純資産合計	18,511	17,760
負債純資産合計	55,689	53,511

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	8,977	8,157
売上原価	6,862	6,895
売上総利益	2,115	1,261
販売費及び一般管理費	1,539	1,530
営業利益又は営業損失(△)	576	△268
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	58	57
その他	39	55
営業外収益合計	99	116
営業外費用		
支払利息	83	80
為替差損	43	37
その他	48	16
営業外費用合計	174	134
経常利益又は経常損失(△)	500	△287
特別損失		
固定資産除却損	18	26
投資有価証券評価損	—	105
災害による損失	—	192
特別損失合計	18	324
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	481	△611
法人税等	204	△200
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	277	△410
少数株主利益	5	2
四半期純利益又は四半期純損失(△)	271	△413

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	277	△410
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△71	△271
為替換算調整勘定	70	119
その他の包括利益合計	△1	△152
四半期包括利益	275	△563
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	270	△572
少数株主に係る四半期包括利益	5	9

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント						調整額 (百万円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
	基礎化学品 事業 (百万円)	精密化学品 事業 (百万円)	鉄系事業 (百万円)	商事事業 (百万円)	設備事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高								
(1) 外部顧客への 売上高	1,993	5,426	677	502	377	8,977	—	8,977
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	243	74	21	1,066	229	1,635	△1,635	—
計	2,237	5,501	699	1,568	607	10,613	△1,635	8,977
セグメント利益	218	174	105	67	4	570	5	576

(注) 1. セグメント利益の調整額5百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント						調整額 (百万円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
	基礎化学品 事業 (百万円)	精密化学品 事業 (百万円)	鉄系事業 (百万円)	商事事業 (百万円)	設備事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高								
(1) 外部顧客への 売上高	2,000	4,694	614	485	361	8,157	—	8,157
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	234	55	19	965	200	1,476	△1,476	—
計	2,235	4,749	634	1,451	561	9,633	△1,476	8,157
セグメント利益又は 損失(△)	98	△478	81	35	△40	△303	34	△268

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額34百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。